

教育再生会議 第3次報告

学校の統廃合を支援 競争促す制度も試行

政府の教育再生会議(野依良治座長)は25日、第3次報告を福田首相に提出した。子どもの数に合わせた学校の適正配置を進めるため、国が望ましい学校の規模を示して統廃合を支援すると明記した。従来、自治体の判断で進めてきた統廃合を、国が推進すべきだとの姿勢を示したものだ。学校間の競争を促す制度も、モデル事業として試行するとし、道徳を「德育」として教科にすることも第2次報告に続いて盛り込んだ。

「安倍カラー」は後退



同会議は2月までに最終報告をとりまとめる予定だ。

同会議は「戦後レジーム(体制)からの脱却」を掲げた安倍前首相が設置。福田政権に代わってからは初の報告となる。安倍氏がこだわった国による学校評価システム導入

(今村尚徳)

入が見送られるなど、「安倍色」の多くが消えた。一方、福田首相が政権の理念に掲げる「自立と共生」が「教育改革の重要な方向性」と位置づけられたが、そうした理念に沿った具体的な提言は乏しかった。

「教育バウチャー(金券)制度」は、「学校選択制」を導入した自治体で、児童・生徒数に応じて学校に予算を配分することを通じ、学校間の競争を促進する仕組み。安

倍氏が導入に熱心だったが、委員の間から「金券のようなものを配る必要はない」と異論が出され、「バウチャー的な考え方を取り入れた学校改善システムをモデル事業として実施する」とされた。学校選択制を導入して児童生徒が集まる学校に予算配分を増やすが、金券は配らず、希望する自治体での試行にとどめる。

安倍氏が主導した学校や教育の第三者評価については、当初、国が主体となつて評価することが検討されたが、「国による評価はなじまない」として、国は指標を示すにとどめ、評価は自治体にゆだねた。

学校の適正配置については、「教育効果を高めるため、国は、望ましい学校規模を提示する」と明記。統廃合を進める自治体には、離れた学校へ通うためのスクールバス

の活用、教員定数の激変緩和に支援策を講じるとした。

中央教育審議会(文部科学相の諮問機関)で慎重な意見が相次いでいる德育については、改めて「教科化」、年間を通じて計画的に指導する」と盛り込んだ。「再生会議ではば一致して掲げた問題が、尻すぼみになるのはいかかがか」(中嶋嶺雄・国際教養大学理事長)といった委員の声に応えたものだ。

このほか、大学で英語を使った授業を全体の30%に増やすことや、弁護士や臨床心理士らによる「学校問題解決支援チーム」を5年後までに全教育委員会で導入すること、スポーツ庁の新設も盛り込んだ。

第3次報告

要旨は次の通り

●はじめに
●基本的な教育再生の方向性
●企業、団体、イアなどあらゆる人々が「教育」に関与することを目指す

●第3次報告
●教育再生「事なかれ主義」と批判を排し、真に信頼される確立にあるはず、誰か、責任の押し付け合いにしないよう運営を行い、立し、情報評価によりたす仕組みを欠。そして自立的な切(さたくま)

逆転国会

この国会で民主党は政 権公約を法案化して野党 多数の参院に次々と提出 する「法案の嵐」作戦を 展開した。25日まで計

戦「作」嵐

否決されても「与党が無駄遣いを放置した」と訴えることができるという読みがあった。しかし、衆院は与党が主導権を握っている。審

間の関心も せられなか 同様に参 農業者戸別 も採決のめ



ろうせいこう 書・妻正綱

上手に逃げよう

山下清

1940(昭和15年)の画家が知的障害者から脱出、そのとき心情を日記に書いた。

きょうの言葉、妻正綱さんが新たに色紙に書いて抽選で1人にさしあげます。はがきに掲載日、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記して、〒100-8693 東京中央郵便局私書箱1046号 産経新聞東京本社編集局きょうの言葉係へ。締め切りは掲載日の1週間後必着。

員の4割が「応」と英語での授業の必「い」と話している。再生会議の委員の一人、中嶋嶺雄氏が学長を務める国際教養大学(秋田県)はすべて英語で行うのは難しいので、英語に関心の高い学生が多く入学する一方、授業についていけない学生もいるといふ。 (橋田寿宏)

い。混乱だけが残り、委員からは本気になれたが、福田首相ら「議論は白化するが、検討になってからは早くきれいにばかりで何も決められない」とまとめで終わらせようというこの批判も噴出した。 もっとも、再生会議は安倍前首相が退陣した時点で、ほぼ毎週開かれた合同分科

「神がかり女社長とエリート警視」の愛欲16年

堺屋太一緊急直言「平成30年経済崩壊までのシナリオ」

安倍前総理「病床でDSならアッキーはWii」おねだり

佐世保乱射倉本舞衣さん「交際男性がメディアに沈黙する理由」

韓国クラブ連日豪遊「亀田親父」が企む「亀田ジム」設立

「のぎり妻」法廷で赤裸々暴露飛び蹴り「不倫盗聴」

「別居半年朝青龍とタミル夫人第2ラウンドは嫁姑戦争」

新キング「清和会」の死闘

「ザミット」までは内閣改造はしません 安倍「福田をばたけね」ボクの出番が近づいてきた

「言ての親が語つた40年サンニョック相澤金野リタビニ」

「聖子と郷の破局」淳子と統一教会「有希子の自殺」

小田和正×加藤和彦「60歳ならまだチャンスはある」

アパグループ「帽子」の下の大スキヤンダル

加藤茶と岩城滉一は警察から銃を取り上げられていた

林家三平「隠し子」

海老名名家の「秘密」

故三平の口説き文句はボクの子供を産んでよ 峰竜太「小朝ピンタ」は香葉子夫人の言いつけた

顔面相似形2008 「57組・顔面大連立」

追及ワイド16本 テレビの中の「ハダカの王様」

西川史子・母が嘆いた「結婚相手は年収500万円でもいいのに」 長澤まさみ、宮崎あおい、蒼井 優… 清纯派女優に「加齢臭」? ソフトバンクCM「父親犬」は樋口可南子ママが苦手だワン 自称「1540年生まれ」ガク伝説「オレは謙信の生まれ変わり」 「ピーチの妖精」瀧尾美和ちゃんから小誌に届いた直筆FA♡馬

週刊文春

1月3-10日 新年特大号 特別定価350円(税込)

70年代 漫画家列伝 ちばてつや・池田 理代子・永井 豪...

原色美女図鑑 小林麻央